

未来への協働

2023年5月10日(水) 第365号

発行所 未来への協働 〒577-0023 大阪府東大阪市荒本2丁目14-5 電話/FAX (06) 4306-3512 郵便振替 00940-8-213061 Eメール mirai_newsroom@yahoo.co.jp 発行人 山本 康

●第2・4水曜日発行 ●200円(本体182円) ●定期購読 購読料(送料別) 1月 400円(送料188円) 半年 2,400円(送料1,128円) 1年 4,800円(送料2,256円)

今号の主な内容

- 2面 韓国人被爆者郭貴勲さんを偲ぶ
- 3面 天皇制文化と愛国心
- 4面 新たな社会主義は可能か 第1回
- 5面 映画 『妖怪の孫』、『バトル・イン・シアトル』
- 6面 琉球国併合の経緯をたどる

紙面へのご意見、ご感想を。詩、短歌、川柳、写真なども募集しています。



https://kyodomirai.org

夢洲カジノ整備計画書

問題山積分析も不十分 ようこんなんで認定出したな!

4月29日、「夢洲カジノ」その要求基準が不透明なノ区域整備計画認定審査の結果報告書」について、護士の高橋敏信さんから話を聞く機会があった。

不透明な判断基準

600点以上という合格ラインも事前に公表されていなかった。これでは後出して認定されたと思われても仕方がない。ちなみに満点は1000点。

審査委員会のメンバーは経済学の教授が4人、建築学1人、観光学1人、依存症関係の病院長が1人という構成。そこに地盤工学教授2人、津波高潮の防災教授1人が22年10月から加わった。カジノ反対運動の成果だ。

「認定時期についても疑問がある」と高橋弁護士は言う。なぜ大阪知事・市長のダブル選直後の認定だったのか。問題山積の認定時期についても疑問がある」と高橋弁護士は言う。なぜ大阪知事・市長のダブル選直後の認定だったのか。問題山積の認定時期についても疑問がある」と高橋弁護士は言う。

国交省の無責任ぶり

それにしても、合格ラ

が取り組まれている。沖縄県は、2月17日に「港湾施設の機能を妨げる行為」を禁止する県港湾管理条例に該当するとして警告の看板を設置した。市民団体は4月24日、沖縄県庁1階ロビーで市民80人が集会を開き、県側と面談、「看板を撤去する」との回答を引き出した。一回の行動に参加し、沖縄現地と本土での行動が交流していくことの大切を痛感した。二度と沖縄戦を繰り返してはならない。

(高崎庄二/辺野古ぶる-IHYOGO)

新基地反対 午前中の工事を止める 4月25日 大浦湾で海上行動

4月25日、午前9時30分。名護市瀬高の浜からカヌー36艇が工事現場「K9」護岸に向かって漕ぎ出した。沖で待機していた「平和丸」などの抗議船7隻と合流し、進む。カヌー隊は、立ち入り禁止区域に並べられたフロート、杭にバンダナをくくりつけ、横断幕、パネルを持って抗議する。「美ら海を守れ」「戦争を断絶せよ」と大書きされ、パノ

「K9」護岸に向かっ

海上保安庁がフロート

内GB(警備ボート船)

22隻で警戒し、防衛省は

船上から警告を発してい

た。「海上集会が始まり、

した。カヌーで大浦湾に

向かう途中、ウミガメを

見た。この豊かな海を守

らねばと思いを新たに

した。

本部港塩川地区では大

型ダンブの前をゆっくり

り歩く「牛歩」抗議行動

る-IHYOGO)

「優れた計画」の評価が出て認定となるはずだ。

評価基準は25項目をS

ABCDEの6段階で評

低評価

評価基準は25項目をS

ABCDEの6段階で評



大浦湾側のK9護岸で工事に抗議するカヌー隊(4月25日、名護市)

扇状地

4月の統一地方選。「市民派」候補の選挙を手伝った。1期務めたその人

には、コロナ禍ですっとお世話

になった。結果

は残念ながら届かなか

った。次に向かう作業が肝

要だ▼維新をどう見る

か。「維新は伸びた」。兵

庫でも維新は県議会、神戸

市市議会第2会派とな

った、その事実は見な

ければ振り返り作業は空

を切りかねない▼維新と

候補たちは狡猾だ。表

立って「IR、カジノ推

進」と声を荒らげない。

日ごろは政治や選挙に関

心がないような人びとに

「身を切る改革」を叫び、

「自民と違う中道」「口先

だけ反対の野党と違ったり

ベラル派」を装う。維新

としての「本音」を隠し、

イメージづくりに徹する

▼しかし彼らに限界、陥

弊はある。「子育て、住

みよい街づくり」の施策

で知られる、お隣の明石

市。県議・市議選、市長

選。馬場代表も乗り込み

テコ入れしたが、泉前市

長が推す候補にダブルス

コアで敗れた▼市民が参

加し、ベターな社会に変

える政治はできるのだ。

学んでいきたい。(仁)

郭貴勲さんを偲ぶ

被爆者はどこにいても被爆者 根本の願いは「謝罪と賠償」

昨年12月31日に亡くなった韓国原爆被害者協会(以下協会)名誉会長の郭貴勲さん(享年98歳)を偲ぶ会が4月1日、大阪市内で開かれた(主催・韓国の原爆被害者を救済する市民の会)。郭さんは「被爆者はどこにいても被爆者」と訴え、日本政府の在外被爆者切り捨て政策を大転換させるきっかけをつくった人だ。当日は郭さんを偲び、その遺志を引き継ぐという思いであふれた。

郭貴勲さん裁判とは

郭さんは全羅北道で生まれ、師範学校生だった1944年に徴兵第一期生として広島島の部隊に配属された。1945年8月6日原爆投下時、爆心地から2キロで被爆。九死に一生を得て帰国した。戦後は教職に就きながら、1967年に協会の設立に参加し、原爆症への無理解と無策の中で、多くの被爆者が貧困と病苦にあえいでいた当時、手弁当で援護活動に奔走した。

現在問題になっている「徴用工問題」だが、その中にはたくさんの被爆者がいる(注1)。郭さんは当初からこの問題を一つのものとしてたたかって来た。1974年に来日して当時の元三菱徴用工被爆者とともに、在韓被



韓国から来日した郭貴勲さんのご子息を中心に、ともにたたかったみなさん＝4月1日午後、大阪市／撮影：筆者

は広島・長崎の原爆被害者を救済援護するという「被爆者援護法」の精神からの逸脱であり違法であると、郭さんは自ら原告となつて1998年10月、大阪地裁に提訴した。郭さんが裁判の意見陳述で述べた「被爆者はどこにいても被爆者」という言葉は、判決文にもそのまま取り入れられ、2001年地裁、02年大阪高裁で全面勝訴。この勝利は大きな世論を巻き起こし、同年12月18日、日本政府は上告を断念した。

爆者の存在を無視しつつも粘り強く援護と補償を求めてきた。1978年、孫振斗裁判(注2)で、在外被爆者との交渉を始め、その後、月々の健康管理手当は「日本を出国すれば適用外」というものだった。ほとんどの在外被爆者は経済的、体力的に度々来日できるはずがない。それ

「裁判を手伝って 光栄に思う」

この勝利とその後の市民の粘り強いたたかいで、韓国だけでなく、世界中に散らばっている在外被爆者の原爆手帳取得、葬祭費、治療費、健康管理手帳などへ被爆者援護法が適用され、申請手続きも居住国からできるようになり、被爆者の権利の擁護、拡大につながっていった。郭さんは、原水禁大会にも必ず参加し、ピースボートにも度々乗船して若い世代に語り継ぐなど最晩年まで元気に活動を続けていた。

偲ぶ会では、郭さんの12年前のインタビュー映像が流され、70年代から在日・在韓被爆者援護や裁判に関わってきた支援者、弁護士、被爆者団体、国会議員、治療に当たった医療労働者など実際に運動を担った人びとから追悼の言葉が続いた。当時、弁護団長だった永島靖久さんは「高裁判決の前、(負けると思っ)ていま笑っておこうとみんなで写真を撮った」というエピソードを紹介しつつ、「裁判を手伝って光栄に思う」と語った。

植民地支配を追及

最後に市民の会会長の市場淳子さんが、次のように語った。

郭さんの「被爆者はどこにいても被爆者」という言葉は、最低限、日本人被爆者と同じに援護をという要求であった。だが、郭さんの根本的な願いは、「植民地支配とその下の強制連行について、日本政府は謝罪し、賠償せよ」だった。しかし、日本国内での「戦後補償裁判」はほとんど全敗という状況で勝てる見込みがない。貧困、病苦、差別で苦しむ在韓被爆者の命をとにかく守らなければならぬと、医療費や生活保障を優先して「在外被爆者への援護法適用」

を求めると、戦術を変えざるを得なかった。矛盾を抱きながら、徴用工問題がいま政治問題化しているが、市民の会は郭さんの残した課題に向き合っていく。偲ぶ会に出席して、在韓被爆者問題の運動の生きた歴史を学ぶと同時に、この問題が、「加害の側面から原爆問題を考える大事なエピソードメーカー」であったことも痛感した。1971年から活動を続けてきた市民の会をはじめ、粘り強く闘いを続けてきた方々に心から敬意を表したい。

(新田啓子)

東京高裁は事実調べを 三者協議、次回は6月

4月18日、狭山事件の第3次再審請求の第54回三者協議(弁護士、東京高検、東京高裁)が足跡、スコップ、血液型、目撃証言、音声証言、万年筆発見経過、自由についての意見書を提出した。東京高裁は、この見書を提出した。残る法医学(殺害方法、死体処理等)の論点について、新証拠に対する反論と事実調べについて、意見書を5月末に提出するとしている。検察官意見書の提出は、まだまだ続く。5月20日(土)狭山再審入り込み行動 10時～15時 JR神戸駅北側広場(狭山再審を求め



昨年、JR神戸駅前でされた狭山事件の再審を求める座り込み＝2022年5月20日

提出、それを含む検察官意見書への弁護団の反論意見書の提出をふまえ、裁判所が事実調べを実施するかどうかを判断することになる。署名50万筆超える

昨年9月から始められた「事実調べを求める緊急署名」は、50万筆を超えた。東京高裁は、この声、世論の高まりを真摯に受け止め、事実調べを行うよう求めたい。署名活動は、まだまだ続く。次回の三者協議は6月上旬に予定されている。5月20日(土)狭山再審入り込み行動 10時～15時 JR神戸駅北側広場(狭山再審を求め

基地はいらない 沖縄の主権回復へ

4月29日(土) 雨は降っていない。あらかじめ陸橋下に移動した。参加19人、署名17筆、チラシは150枚を配布した。

三線の演奏がずっと響き(写真下)、沖縄の雰囲気を感じ出した。Tシャツには「負けない方法、勝つまで諦めないこと」と書かれて

リレースピーチ、4月28日は、沖縄は屈辱の日。講和条約のとき沖縄は切り離された。72年に本土に復帰するも、沖縄にはいまだに憲法が十分適用されていない。基本的な人権が無視されている。「台湾有事に巻き込



まれたら、南西諸島が一番先に犠牲になる。対話や外交で戦争を止めることが大切だ。平和のために声をあげよう。基地はいらないなどと訴えた。22日から「辺野古ぶるーH Y O G O」の8人が沖繩へ。25日の海上大行動に参加したことも報告があった。

毎週の土曜行動(三宮マルイ前、1時～2時)は14年7月から年中無休、443回目。どなたでも参加歓迎。(なかい)

closeup

「伝統」作り直す努力が必要



千本秀樹さん

教育」の推進を掲げた。「日本文化」の核心は天皇文化であり皇室文化である。それが、さ

戦後も続く皇国史観

国体明徴運動の中で歴史教育を重視した文部省は、当時気鋭の歴史学者を集めて皇国史観に基づ

「昭和の口」(昭和天皇の誕生日)の4月29日、各地で天皇制を問い直す取り組みが行われた。京都市内で開かれた集会では筑波大名誉教授の千本秀樹さんが、天皇制文化とそれに対抗する民衆文化について講演した。(以下、講演要旨/本紙編集委員会)

象徴天皇制と国体論

天皇制には政治的強制と文化的強制の二つの側面がある。前者が治安維持法であり、後者が『国体の本義』(1937年)だ。

つくられた日本文化

貧困・格差の拡大による階級分化を恐れる政府は、国家としてのまとまりを維持するためにナショナリズムを強化する。国民統合の武器は国によって様々だ。例えばフランスでは「美しいフランス語」だが、日本では天皇制である。

安倍内閣は2006年に教育基本法を改訂し、「日本の伝統・文化理解

した。

それまでの「〇〇天皇の御代」を年代順に並べた天皇中心主義の歴史記述は、『国史概説』によ

連帯こそ民衆の武器

こうした天皇制文化に對抗する民衆の文化とは何か。文化とは人びとの暮らしのありようのすべ

もちろん徳川家康は天皇から政治権力を委嘱されたわけではない。源氏の統領として全国の武士

「改正」教育基本法では「国と郷土を愛する姿勢」と言われているが、

お皇国史観に基づく時代区分で歴史教育が行われているのである。

国家神道は戦後廃止されたが、天皇教は現在でも続いている。天皇を唯一の主権者とした天皇制

国家はなくなったが、日本国憲法第一条では「天皇の地位は、主権の存する日本国民の総意に基

皇の地位は、主権の存する日本国民の総意に基づく」とされている。これは私たちにたいして大きな精神的暴力を与え

運動を起させるは、むしろ必然である」と謳ったように、すべての人がお互いを尊敬しあう、その

「連帯」こそ民衆の文化であり武器なのである。



『国体の本義』1937年、文部省教育局が発行

れている。

こうした天皇制文化に對抗する民衆の文化とは何か。文化とは人びとの

水平社宣言の衝撃

「沖縄で部落解放運動の精神を伝えたい」という思いで琉球語に訳した。沖縄の子どもたち

水平社宣言は、差別から解放において最も大事なことを説いている。「人間を尊敬する事に

引用、紹介しながら考えてみたい。(高崎庄二)

「吾々がエタである事を誇り得る時が来たのだ」という人間性の回復の叫びに、琉球・沖縄

こうした国家にたいして私たちがいかに抗しているのか。全国水平社宣言(1922年)が「此

敬することによって自ら解放せんとする者の集団

運動を起させるは、むしろ必然である」と謳ったように、すべての人がお互いを尊敬しあう、その

「連帯」こそ民衆の文化であり武器なのである。

「連帯」こそ民衆の文化であり武器なのである。



水平社宣言を琉球語に翻訳した金城実さん

金城実さんの思いを読む 「水平社宣言の琉球語訳」から(上)

自分の内なる弱さと

自分がヤマトで生きること、人を重ね合わせた。琉球・沖縄人として生きることが否定されてきたから

水平社宣言は、差別から解放において最も大事なことを説いている。「人間を尊敬する事に

耐えられない。その弱さを克服せよと言っているのが水平社宣言である。

「人間を尊敬する事に耐えられない。その弱さを克服せよと言っているのが水平社宣言である。」

宣言のクライマックスは二つある。一つは「兄弟よ、吾々の祖先は自由、平等の渇仰者であり、実行者であった」から、「な

「沖縄人」が「展示」された事件)、その2年前の1901年には、地理

「エタである」ことを誇る

「吾々がエタである事を誇り得る時が来たのだ」までである。

「人間を尊敬する事」で自分を解放すると言った。自分を卑下したら解放されない。

「人間を尊敬する事」で自分を解放すると言った。自分を卑下したら解放されない。

なる。しかし、この刃物は

は一步間違うと自分を切り落とすという覚悟がなければならぬ。

「土人」の誇りと沖縄

「沖縄人」が「展示」された事件)、その2年前の1901年には、地理

「沖縄人」が「展示」された事件)、その2年前の1901年には、地理

「沖縄人」が「展示」された事件)、その2年前の1901年には、地理

「沖縄人」が「展示」された事件)、その2年前の1901年には、地理

「沖縄人」が「展示」された事件)、その2年前の1901年には、地理

「沖縄人」が「展示」された事件)、その2年前の1901年には、地理

「沖縄人」が「展示」された事件)、その2年前の1901年には、地理

「沖縄人」が「展示」された事件)、その2年前の1901年には、地理

「沖縄人」が「展示」された事件)、その2年前の1901年には、地理

論考 新たな社会主義は可能か (第1回) 掛川 徹

ロシア革命モデルの变革は不可能

季刊誌『フラタニティ』を主催する村岡到氏から「新しい社会構想」の探求が呼びかけられている。以下の文章はこれに心をこめて筆者が同誌に寄稿した文章である。(4回連載)

レーニン主義の限界

資本主義批判といって、これこそまさに大問題なのだが、富裕層と貧困層との「1対99」「金持ちと貧乏人」という形での失敗から「こうしてはならない」という消去法はない。1億円のタワマン的な形なら、ある程度確に暮らすスーパーリッチなことが言えると思う。チと明日の食費にこと欠資本主義社会が巨大な貧困層の間には、子ど



社会的格差を生み出して、100万円以上費やすことのできる連合労働者や、そこまで余裕はないが家族で食べるに困らない中間層など、様々な色合いを帯びた階層がグラデーションをなしている。スーパーリッチと貧困層だけを見れば「非和解の階級対立」としか言いようがないし、「武器をとれ」と言いたくもなるが、両者の間に「ここから富裕層、ここから貧困層」という敵と味方の明確な一線を引くことはできないのである。

こういふ社会で、ロシア革命をモデルに貧困層の即時的利権を掲げて武力で権力を目指そうとすれば、闘争が「資本家」対「労働者」という枠に収まらず、労働者住民同士の階層対立が昂じて社会が内戦状態に陥る。武装蜂起した貧民が権力をとる以前に、貧困層と中間層の共倒れしかもたら

さないのである。ベルンシュタイン論争を消化しきれないまま共産党と社民党が骨肉の争いを繰り広げ、ナチス体制への道を開いた1920〜30年代ドイツがまさにそうだった。ロシア革命とレーニン主義をモデルにしたドイツ共産党左派は少数派のまま武装蜂起を繰り返して破産したが、戦後日本の新左翼も基本的にドイツ左派と同じ轍を踏んでいる。

むろんかつてのベトナム戦争や、トルコ軍政権とたたかうクルド民族、イスラエルと対峙するパレスチナなど、武力闘争以外に他の手段がないと思える局面があることは確かだが、少なくともいわゆる「先進」工業国家、議会制民主主義国において、ロシア革命のような暴力革命はおよそ考えづらい。

対立は内戦の一手手前と考えるほどである。韓国の保守・革新の対立も顕著だし、日本における連合と日本共産党の険悪な関係も本質的に同じ構造に起因すると思われる。日本の貧困層の利害を現時点でもっとも体現しているのは、れいわ新撰組や共産党だと思いが、国民民主党支持層の彼らにたいする視線は実に冷やかである。かといって国民民主党や連合を「資本家の手先だ」と切り捨てるのも無理がある。

行き詰まった資本主義社会のオルタナティブは、もっとも虐げられ、抑圧された人びとの存在からしか出てこないと思し、根本的な批判と対案が求められていることには確かだ。しかし、貧困層に焦点を絞った社会変革プランを社会全体が受け入れることは容易ではない。

われわれが安倍政権の実績を批判する場合も、かなりの規模で安倍支持者が存在することを考えれば、安倍元首相を批判するだけでは済まない問題がある。三浦展『大下流国家「オワコン日本」の

現在地』(光文社新書)が詳細に分析しているように、安倍政権下で生活が向上した人は安倍支持者、生活が苦しくなった人は安倍不支持、という明白な傾向が存在する。

安倍政権に人気があったのは愚かな民衆の啓蒙が足りないからだ、という左翼の暗黙の認識は形を変えたレーニン「外部注論」であって、住民間の対立を不必要に煽り立ててしまう。私も安倍元首相は嫌いだだったが、安倍支持者とは同じコミュニケーションで一緒に暮らして

いくしかないのである。したがって、仮にわれわれが社会変革プランを確立できたとしても、これを一気に実現することは不可能である。どうやって相対的に豊かな層と折り合いをつけながら段階的に変革プランを実施していくのか、どこまでが説得でどこから強制が必要なのか、政策実現論という範疇の配慮が必要になる。村岡氏が共産党に「閣外協力せよ」と訴えている次元のテーマである。

韓国ドラマの『賢い医学生生活』をみていたら、主人公たちのバンドグループがロック調でパッフェルベルの「カン」を演奏する場面がありました。懐かしいなと思いました。こんなことになったのは、みんな自分のせいで。全部自分が悪いのだ。全部自分が悪いのだ。全部自分が悪いのだ。

人間、誰しも生きていく上でにっちもさっちも行かなくなるときがありませう。解決の糸口が見つからない、逃げ出してもきかない状態に。そのころ、Pachelbel IN THE GARDENという、CDから流れてくる音楽でし

た。人には、その人に合ったメロディがあるのだと思う。クラシック音楽に縁遠いぼくが、パッフェルベルのバラッドに引き込まれたのです。パッフェルベルのカノンはバイオリン3挺で演奏するよう作られた曲な

声 パッフェルベルのカノン

韓国ドラマの『賢い医学生生活』をみていたら、主人公たちのバンドグループがロック調でパッフェルベルの「カン」を演奏する場面がありました。懐かしいなと思いました。こんなことになったのは、みんな自分のせいで。全部自分が悪いのだ。全部自分が悪いのだ。全部自分が悪いのだ。

人間、誰しも生きていく上でにっちもさっちも行かなくなるときがありませう。解決の糸口が見つからない、逃げ出してもきかない状態に。そのころ、Pachelbel IN THE GARDENという、CDから流れてくる音楽でし

た。人には、その人に合ったメロディがあるのだと思う。クラシック音楽に縁遠いぼくが、パッフェルベルのバラッドに引き込まれたのです。パッフェルベルのカノンはバイオリン3挺で演奏するよう作られた曲な

た。人には、その人に合ったメロディがあるのだと思う。クラシック音楽に縁遠いぼくが、パッフェルベルのバラッドに引き込まれたのです。パッフェルベルのカノンはバイオリン3挺で演奏するよう作られた曲な



映画『猟奇的な彼女』の1シーン。あのシーンも印象に残っています。試練に打ちかつのが正しい生き方だろうけど、音楽に癒されて時を待つしかない生き方もあります。(道郎)

インフォメーション

5月21日(日)

辺野古ねーねーずがやってくる海風(うみやま)のつて

- 午前10時半〜午後0時半
- 大阪市立港区民センター1階ホール
- JR大阪環状線、地下鉄中央線「弁天町駅」下車

5月21日(日)

ピースフェスタ in おおさか

- 午前11時〜午後4時
- 扇町公園(大阪市北区)
- JR大阪環状線「天満駅」地下鉄堺筋線「扇町駅」下車

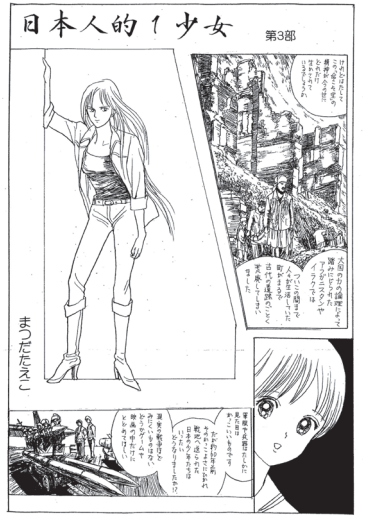
出演：趙博、アカリトバリ、川口真由美、中川五郎ほか多数

主催：ピースフェスタ実行委員会

訂正とおわび

本紙前号4面でユン・ソニョル大統領の名前「江」と誤記していました。また6面で伊藤野枝を「野江」と誤記していました。訂正しておわびします。

と誤記していました。また6面で伊藤野枝を「野江」と誤記していました。訂正しておわびします。



松田妙子さんが反戦と反差別を描いた『日本人的1少女』

森永ヒ素ミルク

松田さんの生涯をエッセイ集に綴られた言葉をたどりながら。

終戦から10年がたち、急激な経済成長に伴う環境破壊が多発した時代に森永ヒ素ミルク事件が起きました。生まれたばかりの松田さんはその粉ミルクを飲み、下痢と嘔吐で衰弱して生死の境をさまよいました。

原因はヒ素を大量に含む猛毒物質が森永乳業徳島工場の粉ミルクに混入していたためです。厚生省(当時)が無害と承認し、工業用のその物質を森永乳業が食用として、古くなって酸化が進んだ牛乳の安定化剤として使用したのです。

原罪意識をかかえながら

松田妙子さんを偲んで (中) 当問弓子

め、被害者たちの抗議は抑え込まれました。

松田さんも「証拠がない」

差別をみつめて

松田さんが3、4歳の頃に、仲良くなった女の子を自宅に連れて来たとき、その子を見た母親が忌まわしいものでもみるような態度をとりました。その子が朝鮮人の子どもであったために大人たちの禁忌に触れたと松田さんは感じとりました。そして唯々諸々と大人に従い、二度と女の子の家には近づきませんでした。それから女の子は引越してしまい、ついに謝罪ができなかったことが、松田さんの生涯抱えていかなければならない原罪となります。

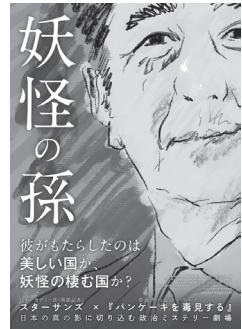
松田さんが3、4歳の頃に、仲良くなった女の子を自宅に連れて来たとき、その子を見た母親が忌まわしいものでもみるような態度をとりました。その子が朝鮮人の子どもであったために大人たちの禁忌に触れたと松田さんは感じとりました。そして唯々諸々と大人に従い、二度と女の子の家には近づきませんでした。それから女の子は引越してしまい、ついに謝罪ができなかったことが、松田さんの生涯抱えていかなければならない原罪となります。

成長して侵略の歴史を学ぶにつれ、加害者として、日本人としての原罪意識は抜き去りたいものになってゆきます。「生まれからかわずか2、3年、ようやく自我が芽生える頃に私は二つ...」

岸、安倍「愛国の系譜」

映画『妖怪の孫』

監督 内山雄人 2023年/日本



映画は安倍晋三の生い立ちから、歴代トップの在任期間中に行ったアベノミクスといわれた「格差と貧困」

ア、風刺を交え明らかに介ができなかった「憲法改正」に執着した。私は、なぜ安倍は岸信介の孫と言われるのかに興味を持った。晋三の父、安倍晋太郎は「私は岸信介の娘婿ではなく、安倍寛の息子である」と言い、岸とは一線を画した(安倍寛はリベラル政治家とベノミクスといわなかった)。

WTOの実態を暴露

映画『バトル・イン・シアトル』

監督 S・タウンセント 2007年/米加独



のクレインによる登った活動家4人が、大きな横断幕を掲げる。「民主主義は右へ、WTOは左へ」大書き

会議は新ラウンド(新妻が巻き込まれ、機動隊の暴行を受け、病院に運ばれたこと)に敗北感を味わうが、仲間たちが警視庁を取り囲み、「彼らを釈放せよ」の世論が湧き起り、WTOの実態を世界に知らしめた。

シアトルの上空が映れられている。1999年11月30日、アメリカで初めて世界貿易機関(WTO)閣僚会議が開かれた。開会式は、黒装束の女性(活動家)が「ヨッコラショ」とロープを伝って降りてくるシーンからドラマが始まる。集し、10万人ともいわれる高層ビルの建築現場



三里塚「産直野菜」は有機無農薬。毎週・隔週、「お試しセット」あり。(お問い合わせ) TEL/0799-72-5242 E-mail/kanjitsu_mail@yahoo.co.jp

三里塚の産直野菜「ヨッコラ」の風味。味、苦味も特徴。カルシウム、鉄分、ビタミンCが豊富。基本はサラダ、パスタが熱いうちに載せるなど。お浸しや和え物、炒め物にも。(淡)

琉球国併合の経緯たどる

トガシさんの「沖縄便り」(56)

沖縄の主な記念日。

4月1日 米軍が沖縄本島上陸 (1945年)

4月28日 サンフランシスコ講和/沖縄引き離し (屈辱の日)

5月15日 復帰記念日 (5・15平和行進)

6月23日 慰霊の日 (牛島中将自決、日本軍の組織的抵抗終る)

3月31日 琉球国滅亡 (琉球処分)

あまり取り上げられない3月31日は、1879年(明治12)のこと。今回は琉球国がどのように併合されたかの経緯をたどってみる。

この欄で明治4年

と言つが拒否され、逆に

三司官 その通り(離れるのは) 条理なしと思

松田 支那は諸国より先に開けたれば日本も孔子孟子の道を学び、その文字を用いている。その恩義少なくないが、当国は万事万物を欧米各道、君臣の義でもって

松田 未来のことは言えども、国事は予め計策を立てておかねばならぬ。この件は意見を異にするのでいたずらに長論になるので次に移ろう。

故郷の時間

渡辺信雄

山間の村に帰る沿道に積み重なった廃車

看板に大きなリンゴの形をした道の駅で

笹うどんを食べたのは一昔前

父母のいなくなった村は

廃墟ばかりが増えていく

鯉のぼりもみかけない

山腹に薄紫の山藤

リンゴの白い花が点々と咲いて

実がなる秋を待ち

家族で収穫しかじった

新鮮な果汁の滴

戻ることのない

あの日の桃源郷の村

まい・しよっと (51)



デイゴの花

名護市内の食堂の駐車場に咲いていた。デイゴの花は沖縄の県花。「島唄」にあるように、1945年この花の季節に、沖縄は地上戦の惨禍に襲われた。繰り返してはいけない悲しみが歌い継がれている。

(撮影：4月24日、庄)

「満州」に関する覚え書き (その4)

甘粕は、「満洲国」執政に祭り上げられた溥儀を天津の日本租界から長春に連れ出された。4月、協和会中央本部総務部長に就任し、「満洲国」の責任者として仕事をやるようになった。1945年8月20日、青酸カリを飲み自殺した。欧米の情報機関は、甘粕が調査団を爆殺するかも知れないと危惧していたようだ。

岸信介と阿片

3人目の人物である岸信介。岸は1936年、満洲国事業部総務司長として満洲に赴任する。満洲は私の作品だ」と岸自身は言うように、関東軍に請われて満洲に赴いた岸は、統制経済論を基に満洲の産業と国家建設を進めていく。

満洲では満洲鉄道が産業を支える会社だった。満鉄は、鉄道事業だけでなく、協和会総務部長であった甘粕も副団長として訪問した。協和会とは



商工相時代の岸信介(左)、右は首相の東条英機 (1943年10月)

「麻薬はこの国でも最大の関心事でした。もちろん、アメリカ力だっそう。戦後、GHQが克明に調査して関係者に尋問したのに、まったくと言っているほど処罰の對象にならなかったのが不思議だと思いませんか。明らかに情報提供の代償になったから。甘粕はもうこの世にいなかった。岸、里見甫(上海、満洲で暗躍した阿片密売人)などが無罪放免になったのは、そのため。」

「事変・傀儡・移民・崩壊」

岸は3年で満洲を去り1941年10月、東條英機

内閣の商工大臣として入閣。戦後、GHQによって戦犯容疑で逮捕されたが、1948年12月23日に東条英機が絞首刑になった翌日に、東條を出所した。

利秋さんの川柳いいですね。長電話、手短かに、直して残るネジふたつに笑う。いきり立つばかりがいいのか、白旗を上げていいではないか。夜明けは近いはずだった、そのとおりの(ま)三浦さんを知りなかつたが、沖縄への思い、若い世代への呼びかけに共感した。(よ)